

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う
クラシック音楽公演における感染予防のご案内

令和5年4月21日

クラシック音楽公演運営推進協議会

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

公益社団法人日本オーケストラ連盟

公益社団法人日本演奏連盟

クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインが5月8日の5類感染症への以降を以って法的根拠を失い廃止される事から、クラシック音楽公演運営推進協議会として5月8日以降の感染予防対策について注意すべきポイントを下記の通り取りまとめました。公演主催者には地域の感染状況や各自治体の方針等を踏まえ本ご案内のポイントを可能な限り推奨いただくようお願いいたします。

A お客様の感染防止

- 1 会場内でのマスク着脱はお客様ご自身の判断に委ねる。
- 2 会場内でブラボー等の声援をされるお客様にはマスクの着用を推奨する。
- 3 発熱等の体調不良のお客様にはご来場を控えていただくよう周知する。
- 4 会場内では咳エチケットの推奨を求めるほか、適切な手指消毒の励行を推奨する。

B 出演者・スタッフの感染防止

- 1 出演者・スタッフに対しては、体調管理並びに手指消毒などを推奨し、その時々
の社会状況や感染状況を踏まえ、適切な感染対策を施すことを推奨する。
- 2 会場内では咳エチケットの推奨を求めると共に、楽屋等においては人と人との距離
の確保や換気に留意する。
- 3 発熱等の体調不良者は公演主催者の適切な判断を踏まえて出演の可否を検討する。

尚、以上の取り組みは5月8日以降当面の感染予防対策のポイントをお示ししたものであり、今後の新型コロナウイルス感染症の動向によって本内容が変更される事を予めご了承ください。クラシック音楽公演運営推進協議会では、ウィズコロナ対策として今後の社会情勢や感染状況等を踏まえ、必要に応じて感染予防対策のご案内を差し上げる方針です。

終わりに、本ご案内については関係省庁の監修を経ていきます。